

miniB-CASカードについて

地上デジタル放送は、放送番組の著作権保護のため、コピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

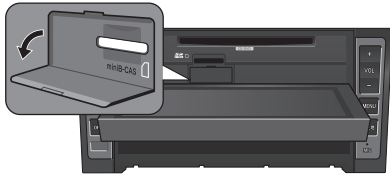
- 付属のminiB-CASカードの説明書および「使用許諾契約約款」をよくお読みください。
- 「miniB-CASカードの取り扱いについて」もご覧ください。(P.13)
- 地上デジタル放送を視聴するには、付属のminiB-CASカードを本機に入れてください。
- miniB-CASカード裏面のカードID(B-CASカード番号)は、お問い合わせの際に必要な場合がありますので、メモしておいてください。(P.105「B-CASカード」でも確認できます)

miniB-CASカードを入れる

- 1 **OPEN** を押し、
 を選ぶ

- モニターが開きます。

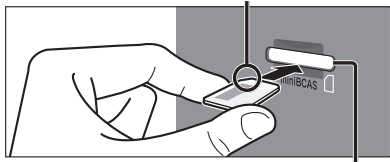
- 2 ふたを開ける



- 3 車のエンジンを切る
(ACCをOFFにする)

- 4 miniB-CASカードを
まっすぐに奥まで入れる

- 裏面の金色端子部に触れないよう、カードの側面を持ってください。
角がカットされた側を左に
(金色端子面が下)



miniB-CASカード挿入口

- miniB-CASカード以外入れないでください。故障や破損の原因となります。
- 使用中は、抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

- 5 ふたを閉める

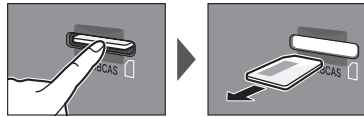
- 6 車のエンジンをかける
(ACCをONにする)

- **CLOSE** を選んで、モニターを閉めてください。

miniB-CASカードを取り出す

- 1 左記「miniB-CASカードを入れる」の手順1～3と同じ操作で、エンジンを切った状態にする

- 2 miniB-CASカードの中央部を押し

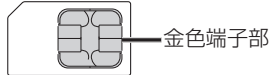


- ふたを閉めて車のエンジンをかけた後に、**CLOSE** を選んでモニターを閉めてください。

お願い

- 裏面の金色端子部に触れたり、汚したりしないでください。

mini-B-CASカード(裏面)



金色端子部

- miniB-CASカードにはICが組み込まれています。
・画面にメッセージが表示されたとき以外は、電源が入った状態で抜き差ししないでください。
・電源が入った状態で抜き差ししたときは、3秒以上たってから、「B-CASカードテスト」(P.105)を行ってください。

モーターアンテナを操作する

モーターアンテナ車の場合、本機でモーターアンテナの操作ができます。

- この操作は必要ありません。

準備

- ラジオアンテナ設定を「モーターアンテナ」にしてください。(P.27)

ツートップメニュー(P.33)から 上げる(下げる)を選ぶ



- FM VICS・FM多重放送・ラジオを受信するために、通常はモーターアンテナを上げてください。
- 立体駐車場などの天井の低い場所に入るときには、アンテナを下げてください。
- 電源を切ってもモーターアンテナの状態は記憶されます。アンテナを上げた状態で電源を切ると、アンテナはいったん収納され、次回起動時に自動的に上がります。